「れ」で始まる語彙辞典

小説・ラノベの文章表現を
豊かにしよう

はじめに

こちらの語彙辞典は、
小説投稿サイト『小説家になろう』で公開している
【小説・ラノベの書き方講座｜ビジネス思考の創作論】の中の
『小説・ラノベの文章表現を豊かにする 50 音別の語彙辞典』を
ＰＤＦレポート形式に整理したものです。

多くの語を記憶することで、
あなたの文章表現力は
今よりも豊かなものとなります。

『１日５語ずつ』などのように目標を決めて、
今の自分が知らない語を暗記していきましょう。

なお、こちらの語彙辞典は
ノマドクリエイターのショウヘイが
趣味の一環で制作したものです。

商用で販売するつもりは一切ないので、
あなたの友人・知人の作家仲間に
自由に配布してくださって構いません。

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

目次

はじめに 2

「れ」で始まる語彙辞典 4

おわりに 15

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

「れ」で始まる語彙辞典

れい - い【礼意】
礼を尽くそうとする気持ち。敬意。「―を表す」

れい - い【霊威】
霊妙な威光。不思議な威力。「仏の―にうたれる」

れい - い【霊異】
［名・形動］
人知ではかりしれない不思議なこと。また、そのさま。霊妙。りょうい。「―な出来事」

れい - えん【麗艶】
［名・形動］
うるわしくなまめかしいこと。また、そのさま。艶麗。「―な芸妓」

れい - がん【冷眼】
人をさげすんで見る冷ややかな目つき。「衆人の―を浴びる」「―視する」

れいきゃく - きかん【冷却期間】
物事や感情の激したのが落ち着くまでの期間。「―を置いてもう一度話し合おう」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

れい - ぐう【礼遇】
［名］（スル）
礼を尽くして厚くもてなすこと。「国賓として―する」

れい - げん【冷厳】
［形動］［文］［ナリ］
① 冷静でおごそかなさま。「―な態度で臨む」
② ひややかできびしく、人間の感情がはいる余地のないさま。「死という―な事実」

れい - こう【励行】
［名］（スル）
決めたこと、決められたことをその通りに実行すること。「早寝早起きを―する」

れい - さい【零細】
［形動］［文］［ナリ］
きわめて細かいさま。数量や規模のきわめて小さいさま。「―な経営」「―な資金」

れい - し【冷視】
［名］（スル）
冷たい目で見ること。ひややかな態度をとること。「高みから衆人を―する」

れい - しつ【麗質】
髪の毛、皮膚、顔だちなどの美しい生まれつき。「天成の―」「―をそなえる」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

れい - しょう【冷笑】
［名］（スル）
さげすみ笑うこと。あざ笑うこと。「―を浮かべる」「他人を―する」

れい - じゅう【隷従】
［名］（スル）
付き従い言うなりになること。隷属。「強者に―する」

れい - ぜん【冷然】
［ト・タル］［文］［形動タリ］
少しも心を動かさずひややかな態度でいるさま。「惨状を―と眺める」

れい - そう【礼装】
［名］（スル）
礼服を着用すること。また、その服装。「式典に―して出席する」

れい - ぞく【隷属】
［名］（スル）
他の支配を受けて、その言いなりになること。隷従。「本国に―する植民地」

れい - ちょう【冷嘲】
［名］（スル）
冷ややかにあざけり笑うこと。「部下を―する」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

例(れい)によって例の如(ごと)し
いつものとおりである。相変わらずのありさまである。「来賓のあいさつは―だ」

れい - ば【冷罵】
［名］(スル)
あざけりののしること。「口を極めて―する」

れい - ひょう【冷評】
［名］(スル)
冷淡な態度で批評すること。また、その批評。「凡作と―する」

れい - みょう【霊妙】
［名・形動］
人知でははかり知れないほどに、奥深くすぐれていること。神秘的な尊さをそなえていること。また、そのさま。「―な楽の音」「―不可思議」

れい - よう【麗容】
うるわしく整った姿・形。麗姿。「富士の―を仰ぐ」

れい - らく【零落】
［名］(スル)
落ちぶれること。「―した華族の末裔」

れい - りょう【冷涼】
［名・形動］
ひんやりとして涼しいこと。また、そのさま。「―な気候」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

れい - れい【麗麗】
［ト・タル］［文］［形動タリ］
派手で人目に立つさま。「新聞に―と名が出る」

れいれい - し・い【麗麗しい】
［形］［文］れいれい・し［シク］
ことさらに人目に立つようにするさま。「―・く飾る」

れい - ろう【玲瓏】
［ト・タル］［文］［形動タリ］
① 玉などが透き通るように美しいさま。また、玉のように輝くさま。「―たる山月」「八面―」
② 玉などの触れ合って美しく鳴るさま。また、音声の澄んで響くさま。「―たる笛の音」

礼(れい)を失(しっ)・する
失礼な態度を示す。「顔もあげないとは、―・するというべきだ」

れき - か【轢過】
［名］(スル)
車両が人をひくこと。「自動車が歩行者を―する」「―事故」

れき - さつ【轢殺】
［名］(スル)
電車・自動車などの車輪でひき殺すこと。

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

れき‐し【轢死】
［名］（スル）
電車・自動車などにひかれて死ぬこと。「―体」

れき‐じゅん【歴巡】
［名］（スル）
順々にまわって歩くこと。「札所を―する」

れき‐でん【歴伝】
代々に伝えること。また、代々伝わること。「―の秘法」

れき‐てい【歴程】
経てきた道筋。「民族運動の―をたどる」

れき‐はい【歴拝】
［名］（スル）
各地の社寺を参拝して回ること。巡拝。「関東の古刹を―する」

れき‐ほう【歴訪】
［名］（スル）
いろいろな土地・人を次々に訪ねること。「欧州各国を―する」

れき‐ゆう【歴遊】
［名］（スル）
方々をめぐりあるくこと。遊歴。「日本各地を―する」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

れき - らん【歴覧】
［名］（スル）
① 順に見て回ること。「鎌倉五山を―する」
② 一つ一つ目を通すこと。「関連資料を―する」

れっ - か【烈火】
激しい勢いで燃える火。「―のごとく怒る」

れっ - き【列記】
［名］（スル）
並べて書きしるすこと。「要点を―する」

れっ - しょう【裂傷】
皮膚などが裂けてできる傷。「―を負う」

レッテルを貼(は)・る
ある人物などに対して一方的・断定的に評価をつける。「卑怯者の―・られる」

れっ - ぱく【裂帛】
① 帛(きぬ)を引き裂く音。また、そのように鋭い声。「―の気合」
② ホトトギスの鳴き声。

れっ - ぷう【烈風】
きわめて激しい風。

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

れつ - ご【劣後】
［名］（スル）
他におとっておくれをとること。「かつてスマホはパソコンより―するものといわれていた」

れつ - じゃく【劣弱】
［名・形動］
能力・勢力などが劣っていて弱いこと。また、そのさま。「―な組織」

れつ - れつ【烈烈】
［ト・タル］［文］［形動タリ］
勢いの激しいさま。「―と燃え上がる火」「―たる士気」

れろ - れろ
［副］
舌がもつれ発音がはっきりできないさま。「泥酔して―言う」

れん - えん【瀲灩】
［ト・タル］［文］［形動タリ］
水の満ちあふれるさま。また、さざなみが光りきらめくさま。

れん - か【廉価】
［名・形動］
値段が安いこと。安い値段。また、安いさま。安価。「―な商品」「―版」⇔高価。

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

れん - けい【連係】
［名］（スル）
互いの間につながりのあること。他と密接な関連をもつこと。「経営陣の交替に―して行われた人事」

れん - けつ【廉潔】
［名・形動］
私欲がなく、心や行いが正しいこと。また、そのさま。清廉潔白。「―な（の）政治家」

れん - ざ【連座】
［名］（スル）
他人の犯罪に関して連帯責任を問われて罰せられること。累座。「贈収賄事件に―する」

れん - さつ【憐察】
［名］（スル）
思いやってあわれむこと。「事情、ご―ください」

れん - せい【廉正】
［名・形動］
心が清く正しいこと。また、そのさま。「―な生活を営む」

れん - せい【練成／錬成】
［名］（スル）
心身・技術などを鍛えて立派なものにすること。「軍隊を―する」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

れん - せき【憐惜】
［名］（スル）
あわれみ惜しむこと。「友人の死を―する」

れん - たつ【練達】
［名・形動］（スル）
熟練して深く通じていること。また、そのさま。熟達。「―の士」「古武道に―する」

れん - ちゃく【恋着】
［名］（スル）
深く恋い慕うこと。また、物事に深く執着すること。「金銭に―する」

れん - ちょく【廉直】
［名・形動］
① 心が清らかで私欲がなく、正直なこと。また、そのさま。「―な心の持ち主」
② 安価なこと。また、安易なこと。また、そのさま。「―な方法を取る」

れん - ばい【廉売】
［名］（スル）
商品を安い値段で売ること。安売り。「傷物を―する」「特価大―」

れん - ぱ【連破】
［名］（スル）
続けて相手を負かすこと。「強豪を―する」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

れん - びん【憐憫】
かわいそうに思うこと。あわれむこと。あわれみ。れんみん。「―の情」

れん - ぼ【恋慕】
［名］（スル）
特定の異性を恋い慕うこと。「―の情」「人妻に―する」「横―」

れん - ま【練磨／錬磨】
［名］（スル）
技芸・学問などを鍛えみがくこと。「心身を―する」「百戦―」

れん - めん【連綿】
［ト・タル］［文］［形動タリ］
長く続いて絶えないさま。「江戸時代から―と続く老舗」

れん - れん【連連】
［ト・タル］［文］［形動タリ］
続いていて絶えることのないさま。「家並みが―と続く」

れん - れん【漣漣】
［ト・タル］［文］［形動タリ］
涙などがとめどなく流れ落ちるさま。「涙が―と流れる」

レールが敷か◦れる の意味
物事を円滑にすすめるための下準備がなされる。「話し合いの―◦れる」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

おわりに

【あいさつ】

語彙辞典を読んでくださり、ありがとうございました。

当レポートを制作したショウヘイと申します。

私は旅する作家という生き方を理想としています。日本や世界の各地を渡り歩くことで、作家としての引き出し（人生経験）を増やし、より良質な物語を世に送り出し続ける……そんな自由な作家生活です。

また、個人で稼ぐ能力を身に付けることで、会社に時間と場所を縛られない人生の実現も目指します。個人で安定した収入を得られれば、出版社の編集者の言いなりにならずに、自分が心から好きな物語を創作できるようにもなるからです。

私が運営しているブログ【ノマドクリエイターの執務室】では、旅する作家になるために役立つ情報を発信しています。もちろん、小説家・ラノベ作家として活躍するために役立つ創作論も公開しています。

時間と場所に縛られない、新しい作家の生き方に興味がありましたら、ぜひブログを覗いてみてください。

↓　↓　↓

■ ブログ：ノマドクリエイターの執務室（https://ノマドクリエイター.net）

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.